



昭和三十四年、その功績により、「保健文化賞」を受賞し、賞状を手にする周子先生

2013年1月31日 第 2 号



ち か こしんぶん
周子新聞

発行：やまがたの宝「志田周子」資源活用化実行委員会

(事務局-西川交流センターあいべ内)

TEL 0237-74-3131 FAX 0237-74-3219

〒990-0703 山形県西村山郡西川町大字間沢 280

E-mail: shogai@town.nishikawa.yamagata.jp

<http://www.sidachikako.com/>

これを見たらすべてがわかる！
専用HP(ホームページ)が完成しました！！

<http://www.sidachikako.com/>

ぜひ、ご覧下さい。そして、活用して下さい。

「NPO法人 元気まち・ネット」の支援で制作

東京都内に事務所を構え、「地域の持つ豊かな自然・歴史・文化を活かし、都市と農山漁村の人的交流を促しながら、元気で楽しい住民参加型のまちづくりを立案・構築することを通じて、自然体験・環境教育・福祉と健康を充分享受出来る機会を提供し、自然豊かで元氣溢れるまちを創造し、次世代に引き継ぐことを目指して活動していく」ことを目標に掲げている「NPO法人 元気・まちネット(代表 矢口正武氏)」のお力添えで当会の専用HPが完成しました。

このNPOは、「清河八郎の回天の道」としての六十里越街道活用化や白州次郎の蔵王山荘の活用による地域活性化などにも取り組んでおり、その活動内容は、時々、山形

新聞でも紹介されている活動的な法人です。ご縁があつて、映画化プロジェクトの趣旨をご理解いただき、アドバイザーとして活動を支援していただいておりますが、その一環としてHPを制作していただきました。

素晴らしい内容で構成されており、使い勝手が良く、大変良い評価をいただいております。志田先生の生涯の活動履歴や活躍当時のマスコミ記事や資料、また、本会の活動状況や会員が相互に連絡を取り合える伝言板なども設置されており、見ていただくだけで充分な理解を得られるとともに、会員のネットワークが広がっていくシステムになっています。本当に感謝です。

西川町を元気に！ もっと、もっと、みんなの力を結集しましょう！！

本実行委員会では、女医志田周子先生の生き方を資源としてとらえ、地域づくりや町おこし、さらには山形県の発展につながるよう、具体的な手法として、映画化できないか、その可能性を探ってまいりました。各方面から、ぜひ、進めるべきであるとのご意見をいただき、実現するためには、改めて、広く賛同者を募り、強力に推進できる民間主体の組織母体を結成しようという取り組みことになりました。

その組織名を「(仮)志田周子の生涯を銀幕に甦らせる会」とし、今年度後半から、その

会員を募ってまいりました。現在、県内外から三百六十名ほどの会員の方々にお申し込みをいただいておりますが、組織として正式に立ち上げるべく、昨年暮れに準備会議を開催し、二月中旬に、いよいよ設立総会を開催する運びとなりました。もっと、もっと大きく輪を広げ、みんなの力を結集して、ぜひ、実現させていきたいと考えています。まだ、加入してない方、ぜひ、お力をお貸し下さい。郷土に誇りを持ち、元氣な西川、元氣な山形、そして、元氣な日本を創っていきましょう！お待ちしております！！

「志田周子の生涯を銀幕に

よみがえ

甦らせる会」設立総会開催

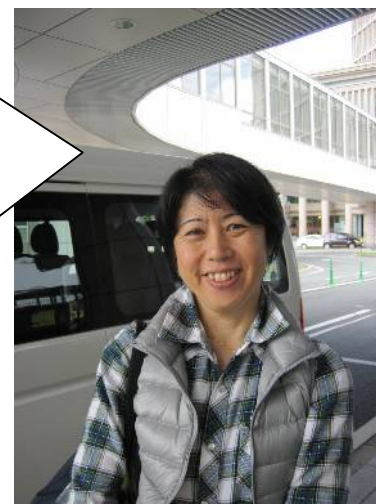
1. 日 時 平成25年2月16日(土)

14時00分～16時00分

2. 場 所 西川町交流センターあいべ

どなたでも参加・鑑賞できます！

心を込めて一生懸命作らせていただきました。制作過程で、志田先生の生き方に触れ感動しました。映画制作の具現化を信じています。



NPO法人 元気・まちネット 理事

佐野 千晶氏

志田先生の映画化は次世代を担う若者たちへ最高の応援メッセージになるものと信じています。微力ながらもお役にたてること嬉しく思います。



NPO法人 元気・まちネット 代表

矢口 正武氏

詳細内容は、次のページをご覧ください。企画が盛りだくさんです！



やまがたの宝「志田周子」資源
活用化実行委員会委員長
大井沢区長 佐藤耕二氏

志田周子先生の生涯自体が 現代の社会を照らす宝

■ステップアップした機動力のある組織整備を■

▼志田先生の生涯は、大井沢地区の歴史を振り返る時、なくてはならない存在です。無医村地区であった大井沢の人々の命を守り続けるとともに、青年団役員や婦人会長、村議会議員（合併後は町議会議員）を務め、地域の振興にも努力し、さらに、歌人 結城 哀草果（ゆうき あいそうか）に師事し、優れた歌を残し、地域の芸術文化振興にも寄与しました。また、当時の大井沢地区では、大井沢小中学校と地域が一体となつて、全国に先駆け

て自然学習活動を展開し始め、その後の教育界に大きな影響を与えた自然教育モデル「かもしか学園」を確立していく時期でした。校医として、その活動を底辺から支えてきたのも志田先生でした。志田先生のご尽力があればこそ、現在の大井沢地区があると言っても過言ではありません。

▼私自身、志田先生との交流の思い出があります。確か5歳の頃の記憶ですが、4歳上の姉が盲腸手術をするこ

とになり、志田先生に執刀していただきました。その時に、いろいろとお話をいただいたことが鮮明に記憶に残っています。その時期は、先生が亡くなる3年前ぐらいで、その手術が、先生の最後の手術になったと後で聞きました。また、先生は、私の父と年が近く、母の生家と近所であり、叔母は自分の娘（従妹）に先生と同じ名を付け、（周子…しゅうこ）と名乗らせるぐらい、一家挙げて親しくお付き合いをさせていたのだとともに、家族、親族全員がその言動に敬服していました。

▼現代においても地域医療のあり方や医師確保対策は大きな課題であり、女性の社会進出のあり方も今日の社会的テーマでもあります。“志田周子”という一人の女医、女性の生き方を現代に照らし合わせてみると、何と

その存在や生き方が輝いてくることか……。志田先生の生涯自体が、地域の宝、町の宝、山形県の宝、ひいては現代の社会を照らす宝と

また、混迷を深める社会の中で、地方の存続が問われている現在、地方から中央に向けて“地域の宝情報”を発信し、地方の活性化を図り、地方の存在感を強めていくことは大変有意義なことと考えています。その想いの下に、志田周子先生の生涯を銀幕に甦らせようとするプロジェクトが立ち上がったのです。

▼この映画化プロジェクトは、地域づくり型、町おこし型プロジェクトです。そのためには、町内外を問わず、より多くの方々のご支援とご協力が欠かせません。具現化に向けて、ステップアップした、より機動力のある組織「志田周子の生涯を銀幕に甦らせる会」を設立します。多くの方々のご参加をお待ちしています。

ぜひ、お出でください！

「志田周子の生涯を銀幕に甦らせる会」

設立総会当日の内容は・・・・・・・・

当日は無料です。
会員登録は当日可です。

第1部

◆女医志田周子に捧げる記念演芸

- ・甦らせる会イメージソングの発表（作詞・作曲：世久 遊氏 歌：西谷知沙氏）
→ この会のために曲をプレゼントしていただきました。
- ・紙芝居上演（制作・発表 山形市 船山明子氏）
→ 志田先生の生涯に感動して紙芝居を制作し、上演している方です。
- ・語り劇「真知子」（上演：夢実子〈今田由美子氏〉）
→ “女医志田周子”の生涯を基にした一人芝居を続けてきた今田さんの語り劇です。

第2部

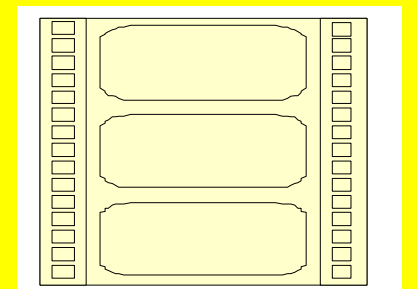
◆映画化の可能性を追求する記念講話（対談）

- ・「周子に惚れました！こんな物語を書きます。」脚本家 阿部美佳氏
- ・「この映画は地域づくり型映画にすべき！」プロデューサー 岡 雅史氏
- ・「こうやったら映画はできる！」映像制作会社(株)キャンター代表取締役 上野境介氏

第3部

◆設立総会

- ・関係者あいさつ
 - ・協議（組織体制、事業計画 等）
- ※当日、順序、内容等に変更がある場合はご容赦、ご了承願います。



会員登録は東京や仙台からも。いろんな分野から賛同の声が届いています。

～ 広がるネットワーク。広げようネットワーク！ ネットワークは力なり！！

現在の三百六十名ほどの会員の内訳を見ると、地理的には、町内の方はもちろんのこと、寒河江市や大江町、河北町、山辺町、天童市、山形市などの県内、さらに、仙台市や千葉県、埼玉県、東京都にお住まいの方もおり、遠くは大分県からも申込があります。

所属別等で見ると、議会議員、商工会会員、観光協会会員、婦人会会員、また、医師会会員や県庁職員、まちづくり応援団員など、いろんな分野から、ぜひ、進めていきたいと思います。賛同の声が届き始めています。

今後も、枠を超えて全国から会員を募集していきますが、一方で、何と言っても地元・西川町民が丸となっていくことが大切だと思います。皆さんの参加をお待ちしています。